種小だより

今金町立種川小学校通信　令和元年6月28日発行　第3号

学校教育目標
- ○ 学び合い 高め合う子ども
- ○ 美しさを求め 心の豊かな子ども
- ○ みんなと協力し合う子ども
- ○ たくましく 健康な子ども

今　学校には変化が求められています

今金町立種川小学校　校長　本　庄　伯　幸

あいにくの雨空、天空を覆う黒い雲が恨めしい。

しかし、本校の体育館の中は「本気を楽しむ」子どもたちの姿、必死に声援を送る保護者や地域の方々の熱気であふれていました。

保護者、地域、立場が違えど、本校の子どもたちの成長を我が子のことのように心から喜び、「今金の子どもは今金で育てる。」というこの町の教育方針を具現化する姿です。

朝、空を見上げて感じた重苦しさを吹き払い、合同運動会は大盛会で終えることができました。

これまで子どもたちの体調管理から準備や手伝いをしてくださった保護者の皆様、物心両面で運動会を盛り上げてくださった地域の皆様、本当にありがとうございました。

ただ、**「子どもたちのために」と一つになる姿**が、種川小学校の教育活動を進める我々教職員には大変心強く感じました。

今後とも本校の教育活動の推進に一層のご支援ご協力をお願いします。

さて、これまで様々な場面でお話をさせていただきましたが、今年度の本校の大きな仕事の一つに「教育課程の見直し」があります。

教育課程とは、ひと言で言うなら学校の教育活動全体の計画のことです。

ご承知のように、国の教育の基準である「学習指導要領」が来年度から新しくなり、その新しい基準のもとに教育活動が行われるのです。

これは日本中どの公立学校でもこの基準に従って教育活動を進めていかなければなりません。

本校も当然そうなります。

日本の教育は明治時代に学制が発布されて以来約１４０年間、変化をしながら脈々とこの国の国民を育てて参りました。

今回の学習指導要領の全面実施はその学制の発布以来の大改革とも言われるくらいの大きな変化となります。

例えば「道徳の時間」が教科になり「道徳科」となったことや、外国語が小学校５年生から学習するようになり、それに伴って外国語活動が３年生からの学習になったこと、教科の中で「プログラミング教育」を行わなければならなくなったことなどは既に耳にされていることでしょう。

それ以外にも教育課程の根本的な考え方が変わり、教育の目標に即して各教科の関連が強く言われたり、時数の考え方がより明確になり、**規定の時数の中で規定の内容を確実に学習させる事**がこれまで以上に求められるようになりました。

こうした中で、本校の教育も少なからずこれまでとは変えていかなければならないところもございます。

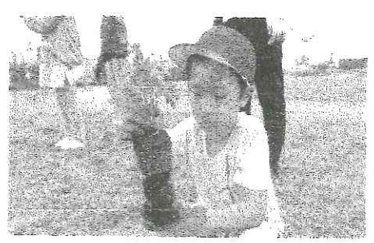
これまでやってこなかったことをやらなければならなかったり、これまでやってきたことがこれまで通りにやることが難しくなったり。新しく入ってきた学習内容を漏れや落ちが無く確実に行うためには、これまでやってきたものの時数を少し新しい内容の学習に振り分けたりしなければならなくなったのです。

具体的に何をどんな風に変えていくかと言うことは、今年度の後半に教育課程の具体的な検討に入ったときに本校の職員と議論しながら方向性を出し、皆様にもお知らせして参ります。

今まで当たり前のようにやってきたことでもメスを入れなければならない場合もあると思います。

新しい学習指導要領下での教育改革のもとで、新しい考え方の教育課程の中に、皆様が長い間培ってきた「種川らしさ」をどのように入れていくかというのはこれからの課題になっていくものと思います。

教育課程の改善の部分につきましては今後も折に触れ情報提供をして参ります。



いじめ防止対策推進法という法律が平成２５年９月に施行されました。この法律は大津市中２いじめ自殺事件が契機となって制定されたものです。そうした悲しい事件を無くすために、「いじめ」の定義も変わってきており、現在では「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的・物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」と定められています。そのため、学校では積極的にいじめの認知をしていき、早期に対応することを主とする方向性になっていますが、それもあり平成２９年度は全国で４１万４３７８件のいじめがあったと、昨年の１０月に文部科学省が公表しました。

本校においても、年に二回のいじめアンケートを実施し、必要に応じて聞き取り調査をしています。今年度は先月行ったところですが、聞き取り調査を行った結果、いじめの認知はありませんでした。

もちろん、事が起こってからの対処だけでなく、特別の教科道徳を中心とした道徳教育をしっかりと行い、今年度の本校の重点教育目標である「主体的な学びをつなぎ、実生活を豊かにする力を身につけた子ども」の　実生活を豊かにする力　をしっかり育てていきたいと考えております。

そのため、校内に「いじめ防止委員会」を相談および対策を行う組織として位置付けて設置しております。また、昨年度「いじめ防止プログラム」を策定し、日々の教育活動の中で意識して指導しております。もちろん、通常のように担任に相談していただく、または教頭に情報を伝える等の関わりもありがたいことです。本校が、いじめに特に困っているという訳ではありませんが、様々な形で子ども達を見守り、育てていくために、これからもご協力をお願いいたします。

人権の花・花いっぱい運動に取り組みました

４日（火）の３～４時間目にプランターや花壇に３００本あまりの花を植えました。人権擁護委員さん、役場のまちづくり推進課の方、そして「ひまわりの絆プロジェクト」のお話をしていただくためにせたな警察署の方にも来校していただきました。この日は、人権擁護委員の阿知波さんからも大事なお話を伺いました。これからお世話する時に、二つのお話を思い出してほしいと思っています。(写真は斜め右下)

7月行事予定

１日（月）	安全点検日　朝会　児童会
２日（火）	命の輝き（５年・今小）
３日（水）	短縮日課　ブックン　ふれあい相談
	外国語３～６年
４日（木）	修学旅行～５日（金）
８日（月）	クラブ　歯磨き指導～１２日
９日（火）	参観日
１０日（水）	短縮日課　交通安全指導
	外国語全学年
１１日（木）	水生生物調査（中学年）吉田先生来校
	ＰＴＡ合同会議　外国語５～６年

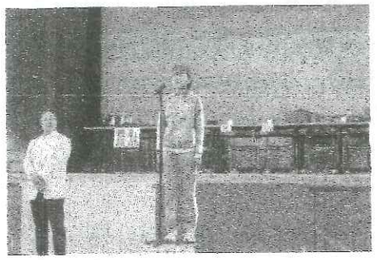
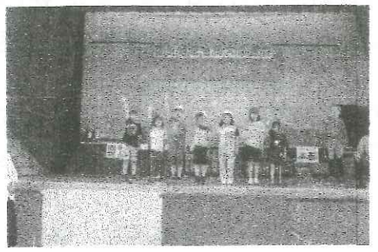
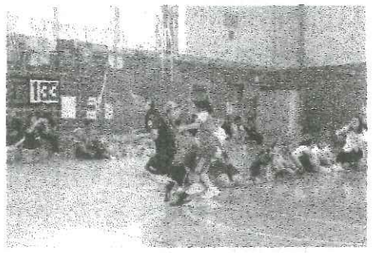
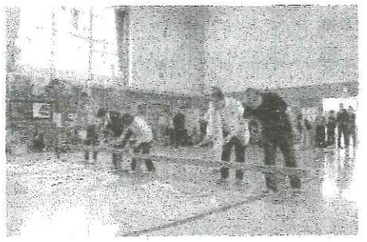
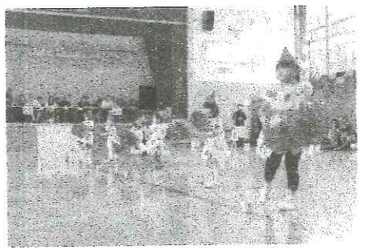
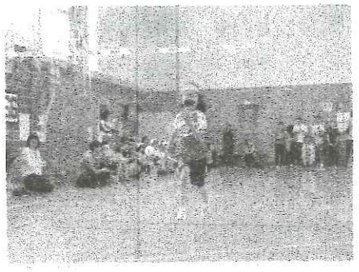
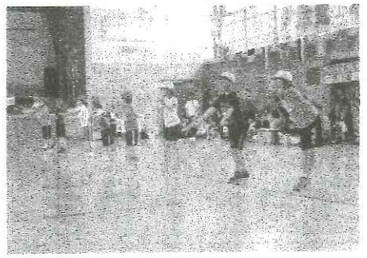
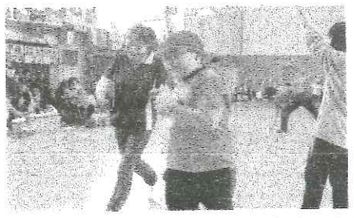
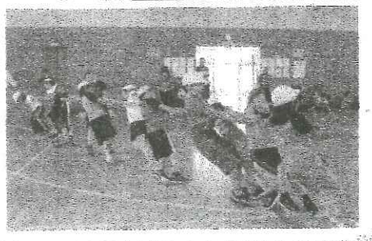
１２日（金）	貯金日　交流学習（低学年・今小）
１５日（月）	海の日
１６日（火）	視力検査～１９日
１７日（水）	外国語３～６年　ふれあい相談
	民生委員学校訪問　短縮日課
１８日（木）	吉田先生来校
１９日（金）	バス遠足
２２日（月）	クラブ
２４日（水）	終業式
２７日（土）	ＰＴＡ合同キャンプ～２８日

※　＿＿＿は皆さんと関わりを持ちたい行事です。

船川小学校・へき地保育所・連合自治会合同大運動会

【運動会・心にのこったこと】

（１年生）
・阿知波凛太郎～大玉ではやく転がせてうれしかったです。
・伊藤陽加里　～パプリカでうまく踊れたのがうれしかったです。
・佐々木陽斗　～パプリカの花が咲くときに口を開けて踊ることができました。
・白岩　慶大　～大玉をコロコロと転がすことができて楽しかったです。
・高橋　隆誌　～大玉でこまかくまわせたと思いました。
・丸山　める　～はじめてのおつかいが上手にできてうれしかったです。
・本塚　想愛　～リレーではやく走れてよかったなと思いました。
・山田　新大　～大玉でスピードを出せてうれしかったです。
（２年生）
・尾形　祐人　～綱引きで腕と手に力を入れて綱を引いたことが一番心に残りました。
・楠原　愛唯　～綱引きで紅組に負けたけど、がんばりました。
・小林　喜平　～リレーで最後まで走って、愛唯さんにバトンを渡したことが心に残りました。
・南部　想來　～玉入れでたくさんかごに玉を入れて、勝つことができてうれしかったです。
（３年生）
・楠原　愛海　～リレー：白組が勝ててうれしかった。
・小林　華世　～徒競走：蒼土君に勝てたのがうれしかった。
・坂上実乃俐　～おしゃれはおもし令和：パンをうまく食べれたのがうれしかった。
・嶋田　蒼土　～綱引き：負けたけど一生懸命がんばれた。
・高橋　良佳　～運動会の最後の結果発表で、紅組が負けて残念でしたが、一生懸命できてうれしかったです。
・藤倉　識　～リレー：バトンの受け渡しをがんばった。
（４年生）
・伊藤圭莉奈　～徒競走：２位になれたことがうれしかった。
・芳賀　悠真　～大玉：リーダーの笛をがんばった。
・村上　晴哉　～綱引き：２回とも勝ててうれしかった。
・山田　爽太　～リレー：久しぶりに本気を出せた。
（５年生）
・小林　慈和　～リレー：アンカーとしてゴールテープを切った瞬間が最高に気持ちよかった！
（６年生）
・伊藤　美雨　～紅白綱引き：前の競技で足首をひねったけれど、痛みをがまんして白組に勝てたのでよかった。

ご声援ありがとうございました

雨で５年ぶりの体育館での運動会となりました。それでも、子ども達の心には、自分が努力した姿や心が動いた瞬間が、しっかり残ったようです。運動会を支えてくださった皆様に、この行事での成長を活かして、さらなる成長をお見せできるように、これからも教職員一丸となって、教育活動を推進してまいりたいと思います。